



はとぐみだより「なつ」

チャリティー第一保育園
令和7年9月発行



2期(6~8月)の目標

- 生活が安定し始めることにより、活発に園生活を楽しむ。
- 夏の遊びを十分に楽しんだり、自然に親しみ開放的な気分を味わう。



わくわく活動の様子

わくわく活動のテーマ「雨と水・花と葉・鳥・虫・雪」の中から今回は「雨と水」→泥んこ遊び、こおり作り・遊び、「虫」→カブトの成虫の観察、「花と葉」→花の発見・観察、夏の葉の収集、の保育風景をご紹介します。



戸外で草花を見つけると、自然においを嗅ごうとする姿が見についてきました。そして「〇〇なにおいがしたよ」と自分なりに考えた感想を保育者に伝えてくれます。



外気温が高く、暑さ指数計(WBGT)を使用して測定をし、外に出られる時に泥んこ遊びをしました。砂に水を入れて砂の色が変わるのを見たり、サラサラだったのがドロドロになって手で触れて、夏しかできない遊びを堪能しました。



園庭へ行き、自分で見つけた葉を摘みました。調べるとその中の多くは「ドクダミ」でした。とても匂いが強く、入室後は保育者に「においするよ!」と差し出す様子が見られました。葉を採取しラミネートをかけて窓に貼り付けました。



空きペットボトルや牛乳パックを利用して氷づくりをしました。好きな色を選んで色水をつくり、冷凍庫へ! 3日後に取りに行くと,,氷になっているのを見て大喜び!! この喜びをすずひばさんたちにも伝えて、お部屋で一緒に氷遊びを楽しみました。



しかし、部屋で遊んでいるうちに水が増え、次の日には全部水に。「氷は時間がたつと水になる」を経験した二日間でした。

なつまつりが終わり、以上児さんの太鼓練習は終わりましたが、遊びの中で保育者が太鼓のリズムを口ずさむと「太鼓やりたい!」というはとさんの声にこたえて太鼓あそびが始まりました!



どうやったら
ボールころころ
できるかな,,,

ある日、朝のおやつを食べていると隣の部屋からドンドン,,と太鼓とは違う音が連続で聞こえてきました。「何の音だろうね」とはとさんと一緒に見に行くと、以上児さんが「たたききゅうり」のクッキング中でした。「やりたい!」の気持ちがあふれ、以上児さんのきゅうりを収穫をさせてもらい、念願のきゅうりクッキングをしました。「たたききゅうり」を給食に出してもらって食べると「おいしいー!!」の喜びの声が聞こえてきました



←よもぎ団子づくりの時に、以上児さんと一緒によもぎ採りをしました。少し日数を空けてから同じ場所へ行くとよもぎ発見!!自分たちと同じくらいの高さのよもぎをたくさん摘んでバケツに入れて持ち帰りました。

